

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	口ボルール	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.517	△RG	0.052	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **5 1/4** インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

比較対照ボール：ルールデルタ 1

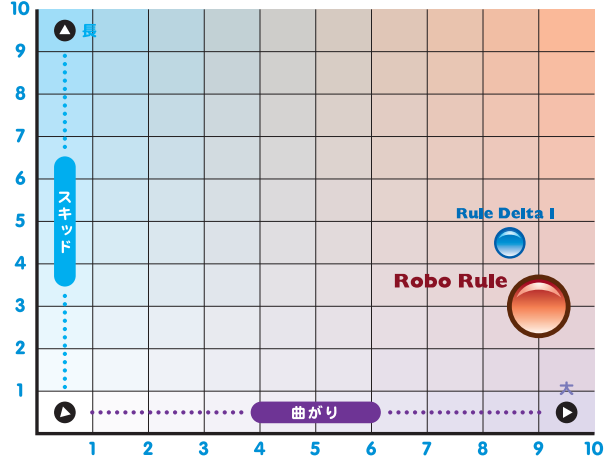
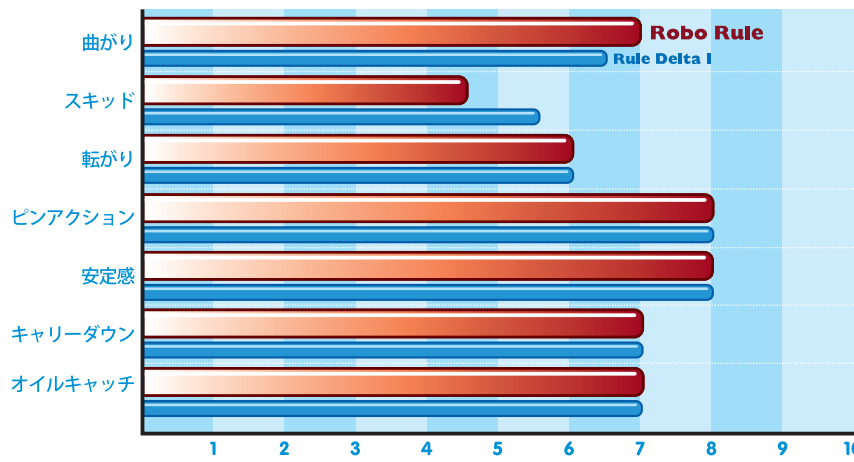
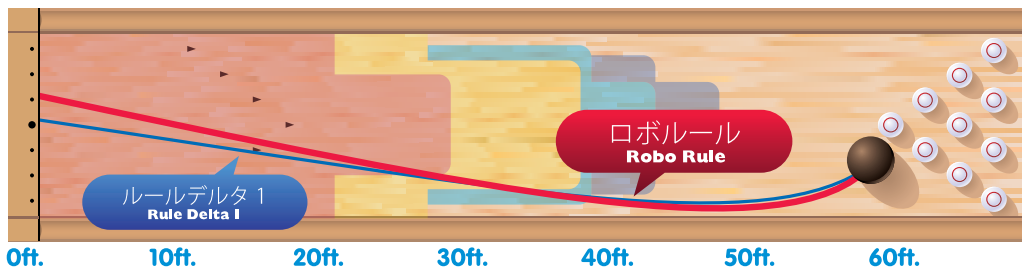
フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **4 3/4** インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤



ボールの評価

新開発のROBO コアとGP2 (LIGHT LOAD PARTICLE) の組み合わせは、トラック社最大級の曲がりを実現させている。このボールの最大の特徴は、ドリルレイアウトによりそれぞれリアクションのイメージを変化させられることができるボールと言えます。バックエンドでシャープな動きを求めることもできれば、手前からの動きを前面に出し、スムーズなストロングアークの曲がりも求めることができます。ボウラーが求めているリアクションを得る為にはドリラーとのコミュニケーションが必要不可欠なボールで、ボウラーのタイプを考慮したドリルレイアウト次第では性格が変わる可能性があるボールと言えます。添付されているドリルレイアウト表には5タイプのボウラーで分類され、各々ドリルレイアウトも異なります。自分がどのタイプに属するかはABSのホームページ上もしくはEPXT-1の添付書類をご参照ください。総合的なポテンシャルは非常にオイルに強く、キャリーダウンにも強い性格のボールですので、ヘビーオイルにも十分対応できるボールです。ミディアムコンディション以上での使用をオススメ致します。あとはこのボールをどの用途で使用するかはドリルレイアウト次第によります。圧倒的な強いレイアウトを選択し、曲がり求めてもよし。またはコントロール性能を求めたレイアウトを選択するのも良いでしょう。

特記事項

トラック社最大のキャッチ力でヘビーオイル対応のボールです。ピンアクションも柔らかくドリルレイアウト次第でさまざまな曲がりのイメージを変化させられるボールです。ボールの曲がりをほしい方必見です。